主要議案 PICK UP!

令和６年９月定例会

９月定例会は、８月 22 日に開会し９月 26 日に閉会した。
一般質問は９月９日、10 日に行い、議案審議を９月 10 日、26 日に実施した。
町長提案議案は追加議案を含め 21 件、議員提出議案は４件であった。

賛成 10
反対 2

令和５年度一般会計決算 認定

歳入決算額 108億9,467万円 [前年度比 ▲7億4,653万円 ▲6.4%]
歳出決算額 106億8,624万円 [前年度比 ▲3億5,483万円 ▲3.2%]

歳入決算の概要として、町税は、個人町民税が 4,428 万円、固定資産税が 1,895 万円の増となり、前年度比 1.5%増の 31 億 6,359 万円となった。国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金・体制確保事業補助金の減等により、前年度比 29.2%減の 13 億 2,654 万円となった。町債は、愛知中学校等大規模増改築事業の完了による減等により前年度比 34.8%減の８億 7,237 万円となった。

歳出決算の概要として、総務費は、庁舎等リニューアル事業、デジタル化推進事業等の増により、総額 5 億 407 万円の増となった。商工費は、小規模企業者未来投資支援事業、キャッシュレス決済ポイント還元事業等の減により、総額 3,035 万円の減となった。教育費は、愛知中学校等大規模増改築事業の減、体育施設管理事業、幼小中施設改修事業の減により、総額７億 9,842 万円の減となった。

主要事業　庁舎等リニューアル事業

4億5,151万円

庁舎別館と新保健センター

令和５年度は、公共施設の最適配置の取り組みとして、愛知川庁舎や愛知川保健センターの改修、新保健センターの建設、旧愛知川警部交番と旧警察官舎の解体工事を実施した。

引き続き、令和７年１月の工事完了まで、秦荘支所の改修等を進めている。

愛荘町消防団と総務産業建設常任委員会で意見交換会を実施 !!

自治会等と連携を密にする消防団員や、自警団員の減少が課題となっていることなど課題解決や今後の運営について、９月 12 日に町執行部とともに調査研究を実施した。また、現場の最前線で活動されている愛荘町消防団の小西団長と野村副団長を迎え意見交換会を 10 月７日に実施した。

消防団は、団員数の減少と新規入団者がなく条例定数 142 名に対し在籍団員 111 名である。また、自治会の自警団員のなり手不足なども深刻である。東近江行政組合と合併以降、火災現場に多くの消防車両がかけつけるため、現場では各自警団の小型動力ポンプを利用していないのが現状である。

課題や運営に対する活発な意見交換会

37 自治会で自主防災組織を運営されており、自警団を廃止して自治会から 2 名程度、町消防団に入団していただき運営する方が好ましいことや、火災現場で利用されていない小型動力ポンプ付積載車（赤色軽トラック）を廃止し、町や各自治会の財政負担も軽減する提案を受けた。

自警団のあり方も含め、今後も継続して調査研究していきたい考えである。

秦荘中学校柔剣道場、愛知中学校武道場の開放 !!

愛荘町立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例

愛知中学校に武道場が新設されたことに伴い学校施設を新たに開放するもの。
時間帯　午前８時 30 分～午後 10 時　使用料１時間１面 300 円照明料１時間１面 200 円
本議案は、教育民生常任委員会に付託し９月 13 日に審議を行った。

Q 平成 29 年より設計業務に着手し、令和５年２月に竣工している。竣工後すぐに開放できなかった理由を問う。

A 当初は外からの出入りができない仕様だった。途中、設計変更し外からの出入りが出来るようになった。使用方法の調整などで時間を要してしまった。今に至ったことは申し訳ない。

愛知中学校武道場

この他、個別施設計画との関連や愛知川武道館を利用されている団体の今後の施設利用の方向性等を質疑した。委員会では、討論はなく、全員賛成で可決した。9 月 26 日の本会議において委員長報告を行い、採決の結果全員賛成で原案のとおり可決した。